

串間市教育研究所



幸島



自生ソテツ

研究主題

夢や希望をもち、
目標に向かって生きようとする
児童生徒の育成

～キャリア教育の視点を生かした
授業改善の取組を通して～

主題設定の理由

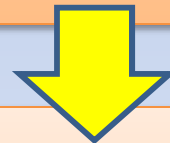
社会的背景

雇用形態の 多様化・流動化

- 終身雇用の崩壊
- 就職難・フリーター化

学生から 就業者へ

- 勤労・職業観の未熟さ
- 社会的・精神的自立の遅れ



子どもたちに求められている力

変化に対応する力

課題に柔軟に対応する力

串間市 小中高一貫教育

学力向上

地域に貢献できる
人材の育成

小中高が一貫したキャリア教育の充実

キャリア発達を促す学級活動の指導の在り方

キャリア教育の
全体構想

指導内容や
能力の系統表

学級活動の
授業の在り方

平成24年度 研究の課題

学級活動だけでなく、
教科等に広げる必要がある

学習意欲にまで
結びついていない

キャリア教育の進め方を
まとめたリーフレット作成

キャリア教育の視点を
意図的に関連付けた
授業実践

研究仮説

キャリア教育の視点を意図的に
関連付けた授業実践を積み重ね
れば、児童生徒一人一人のキャ
リア発達が促され、キャリアを
形成していくために必要な意欲
や態度、能力を育成していくこ
とができるであろう。

研究内容

リーフレット
「キャリア教育の道しるべ」の
作成

「キャリア教育の道しるべ」を
もとにした
授業実践と検証

1 リーフレット作成

キャリア教育の道しるべ

全国的に子どもたちの充実感と明日への希望をいっばいにするために12年間を見通したキャリア教育の推進が図られています。串間市教育研究所でもまずは、キャリア教育をどのように進めていくかを私たち教職員がより理解を深めていく必要があると考え、「キャリア教育の道しるべ」を作成してみました。

キャリア発達とは…

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程

人は様々な役割を果たしながら活動することを通して、他者や社会との関わり、その関わりの積み重ねが「自分らしい生き方」となっています。

家庭での役割
地域社会での役割
仕事での役割

キャリア教育の背景

社会環境の変化（情報技術革新・グローバル化）

変化に対応する力
課題に柔軟に対応する力

キャリア教育とは…

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

キャリア教育は、子ども・若者がキャリアを形成していくために必要な

リーフレットの項目

1 キャリア教育が重要とされる背景

2 キャリア教育・キャリア発達とは

3 串間市におけるキャリア教育

4 キャリア教育で育成すべき力

5 キャリア教育の進め方

キャリア教育についての理解

1 キャリア教育が重要とされる背景

2 キャリア教育・キャリア発達とは

3 串間市におけるキャリア教育

発達段階に応じた
キャリア教育の視点からの指導の充実

今の学習が、将来
どのように役立つか

心揺さぶられる
体験の積み重ね

つなぐ・つなげる

教育



リーフレットの項目

1 キャリア教育が重要とされる背景

2 キャリア教育・キャリア発達とは

3 串間市におけるキャリア教育

4 キャリア教育で育成すべき力

5 キャリア教育の進め方

4 キャリア教育で育成すべき力

人や社会に
かかわる力

自分を
みつめる力

基礎的・汎用的能力

課題を
解決する力

将来を
えがく力

リーフレットの項目

1 キャリア教育が重要とされる背景

2 キャリア教育・キャリア発達とは

3 串間市におけるキャリア教育

4 キャリア教育で育成すべき力

5 キャリア教育の進め方

5 キャリア教育の進め方

心揺さぶる体験活動の積み重ね

串間市における主な体験活動

串間市の一貫教育
地域に貢献できる
学力向上



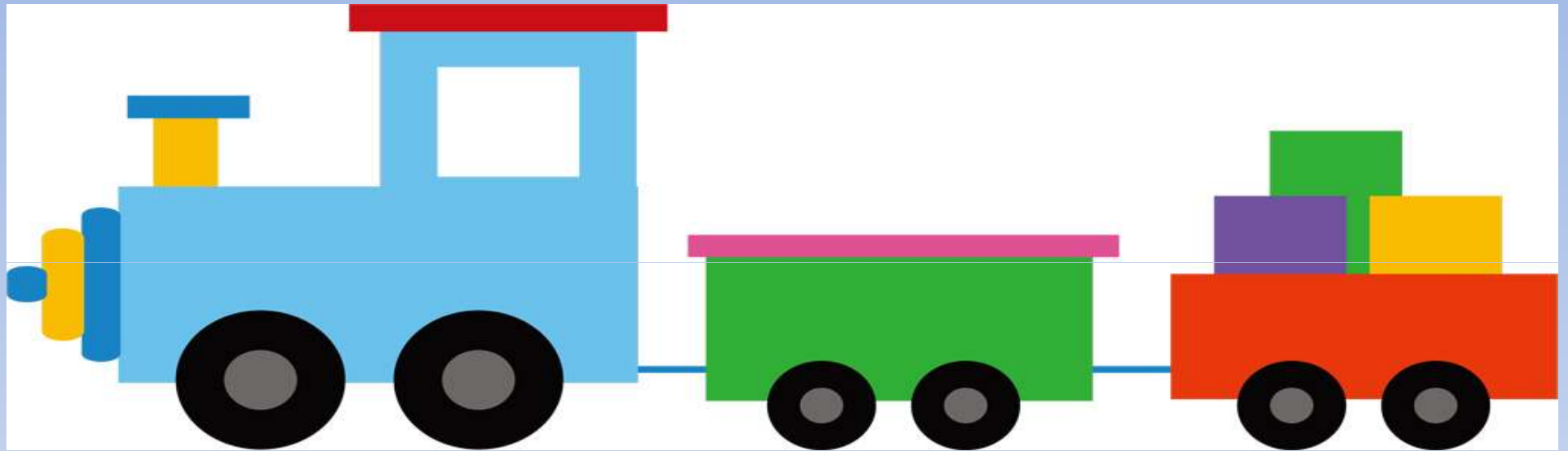
的・発展的な学習

- 小中学校との連携
- 地域人材・団体とのさらなる連携（地域と学校が連携してキャリア教育に取り組む）
- キャリア教育の視点から他教科との関連を図る
- キャリア教育の視点から体験活動に終わらせるだけでなく将来につながる知識・技能・態度を育むことをねらいとした学習

串間市における
核となる体験活動（くしま学）



キャリア教育の進め方



①課題の把握

チェックリスト(教師)、アンケート(児童生徒)で課題の発見

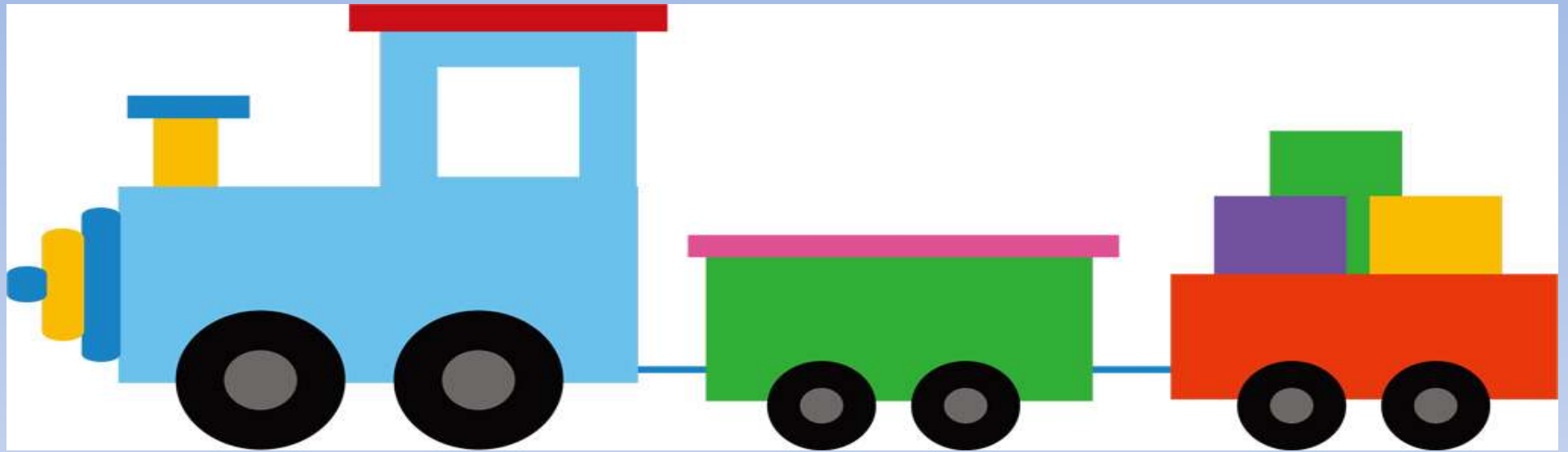
②育成したい 具体的力の設定

課題を解決した「めざす児童生徒像」を考える

③関連する 教育活動をつなぐ

核となる体験活動をもとにつなげて展開していく

キャリア教育の進め方



①課題の把握

チェックリスト(教師)、アンケート(児童生徒)で課題の発見

②育成したい 具体的力の設定

課題を解決した「めざす児童生徒像」を考える

③関連する 教育活動をつなぐ

核となる体験活動をもとにつなげて展開していく

日常生活アンケート（4～6学年用）

資料ア

年 名前 (_____)

これはテストではありません。あなたの日常生活（授業中や放課後、家庭での生活など全てを含みます）の様子を振り返って、当てはまる番号に○をつけましょう。

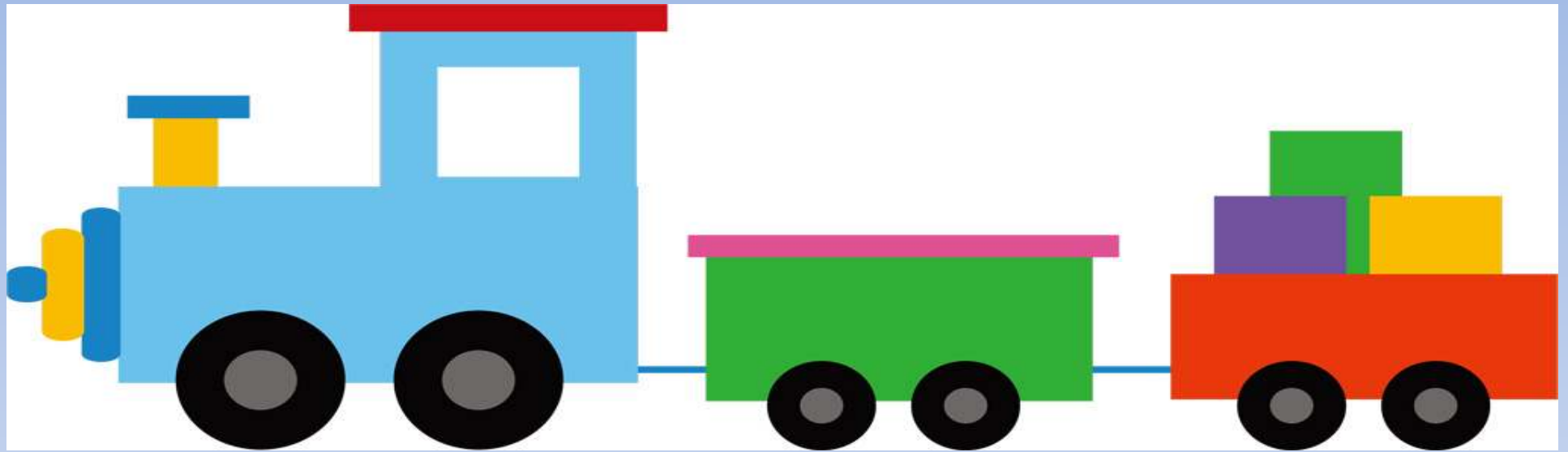
4…いつもしている 3…ときどきしている 2…あまりしていない 1…ほとんどしていない

①	友達や家族の話を書くとき、その人の言いたいことや気持ちを考えながら聞こうとしていますか。	4	3	2	1
②	相手にわかりやすいように、工夫しながら自分の考えや気持ちを伝えようとしていますか。	4	3	2	1
③	自分から役割や仕事を見つけたり、分担したりしながら、友達と協力して行動しようとしていますか。	4	3	2	1
④	自分の興味や関心、長所や短所などについて考えようとしていますか。	4	3	2	1
⑤	気分がすんでいるときや、あまりやる気がないことでも、自分がしなければいけないことに取り組もうとしていますか。	4	3	2	1
⑥	不得意なことや苦手なことでも、自分から進んで取り組もう				

日常生活
アンケートで
課題を把握

小学校下学年用
小学校上学年用
中学校用
保護者用
教師用

キャリア教育の進め方



①課題の把握

チェックリスト(教師)、アンケート(児童生徒)で課題の発見

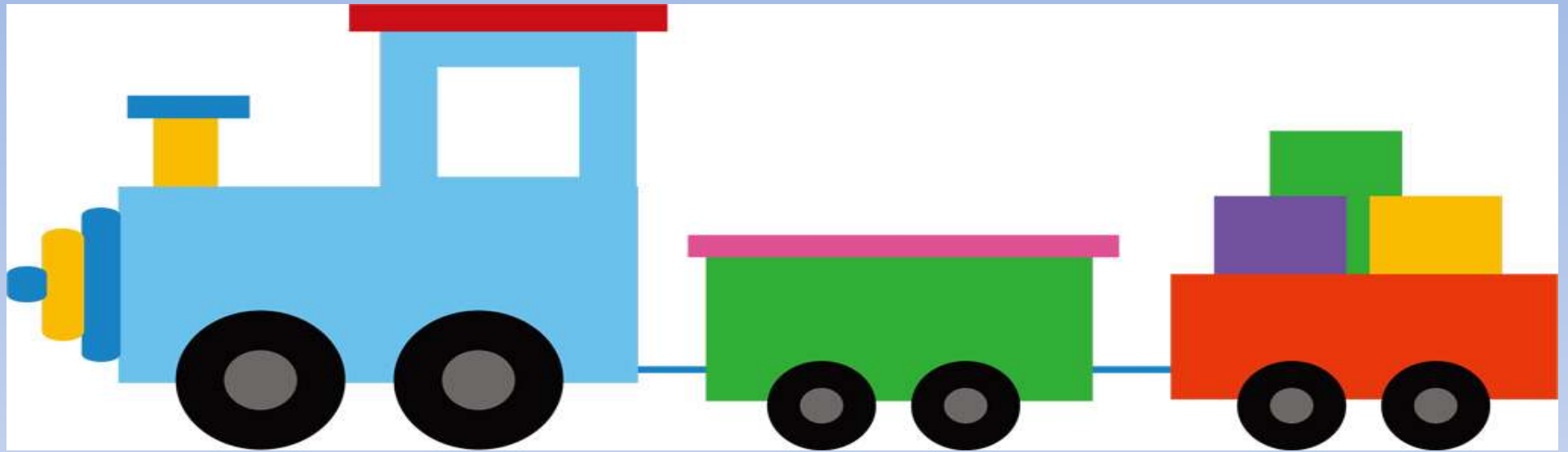
②育成したい 具体的力の設定

課題を解決した「めざす児童生徒像」を考える

③関連する 教育活動をつなぐ

核となる体験活動をもとにつなげて展開していく

キャリア教育の進め方



①課題の把握

チェックリスト(教師)、アンケート(児童生徒)で課題の発見

②育成したい 具体的力の設定

課題を解決した「めざす児童生徒像」を考える

③関連する 教育活動をつなぐ

核となる体験活動をもとにつなげて展開していく

③教育活動をつなぐ

年間を見通せる指導計画

資料イ

解決する力	6年国語: 資料を活用して書こう		体育: 病気の予防		社会: 世界の未来と日本の役割	
	総合: 串間の天然記念物		総合: 串間の天然記念物		総合: 串間の天然記念物	
キャリア教育ではぐくむ力	学活: 係を決めよう	道徳: キャプテン	学活: 夏休みの過ごし方	学活: 当番の仕事をふり返ろう	学活: 冬休みの過ごし方	学活: 係を決めよう
	学活: 当番の仕事	5年国語: ゲストティーチャーをすいせんしよう	学活: 係を決めよう	道徳: 心にうったる音楽を目指して一梯剛之	道徳: 牛乳配り	5年国語: 人間の生き方をえがいた伝記を読もう
えがく力		道徳: ボランティアクラブに入って	学活: 自分の夢を広げよう	社会: わたしたちの生活と政治		6年国語: 未来に向かって
	総合: 串間の天然記念物		総合: 串間の天然記念物		総合: 串間の天然記念物	

焦点化



キャリア教育の力の全体構想

全体構想

目指す児童の姿

- 未来への夢や希望をもち、目標に向かって努力する子ども【えがく力】

【日常的な指導（朝・帰りの会）】

- 自分や友達のよいところ、がんばっているところを見つける。

【学活】自分の夢を広げよう

- 本時のねらい

目標に向かってあきらめずに努力することの大切さに気付き、将来への希望をもつことができる。

- 手立て

- ・ 未来の自分史を思い描かせることで、将来の夢や希望をもたせる。

- ・ 自分の将来を見据えさせることで、今の生活での努力目標をもたせる。

【道徳】

- キャプテン
- ボランティアクラブに入って

【5年国語】

- ゲストティーチャーをす

【学活】

- 係を決めよう

【総合】

キャリア発達支援の流れ(作業シート)

○年 ○○科 単元名「 _____ 」

<教科等の目標>

① 教科等の目標を記述する。

<キャリア教育の視点>

② 児童生徒の実態から導き出されたキャリア教育の視点を記述する。

課題1 (小学校では「めあて1」)

学習の課題 (めあて) を記述する。

↓

手立て

学習を進める方法や仕方を記述する。

↓

③ {

思考・表現(小学校生協科では「気づき・表現」)

それまでの学習をまとめ、次の計画を立てる。

↓

キャリア教育の視点からの問い

ねらいとするキャリア発達を目指した問いかけを記述する。

↓

【キャリア発達支援の流れ】

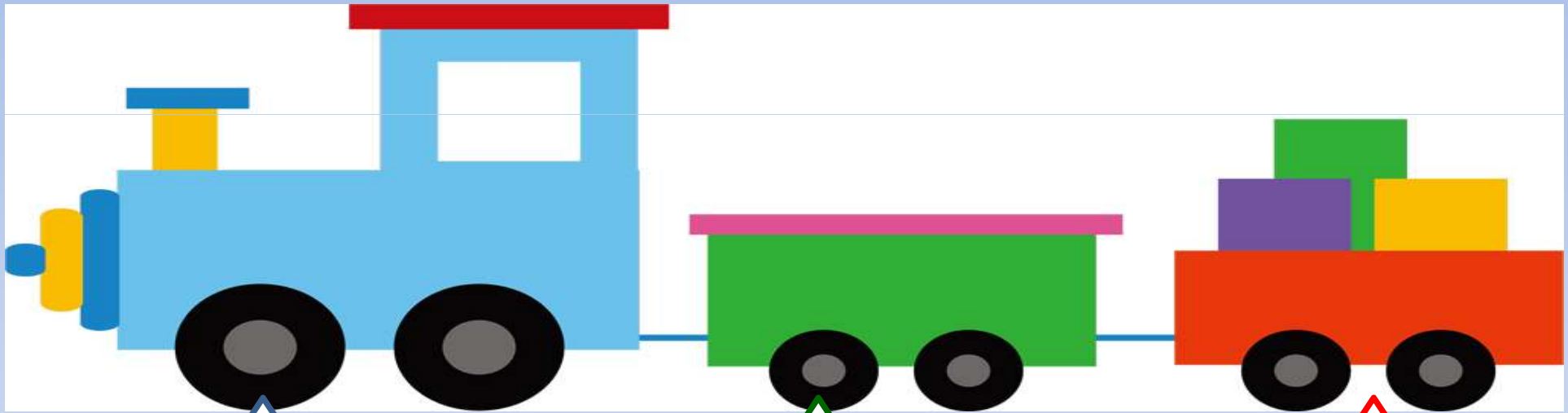
① 教科等の目標

② 実態把握を元にした
キャリア教育の視点

③ キャリア発達を
支援する指導計画

小学校	中学校
めあて	課題
手立て	
気づき・表現	思考・表現
キャリア教育の視点からの 問い	
めあて	課題
…(以下、上記がサイクルする)	

2 キャリア教育の視点を 意図的に関連付けた授業



① 課題の把握

チェックリスト(教師)、アンケート(児童生徒)で課題の発見

② 育成したい 具体的力の設定

課題を解決した「めざす児童生徒像」を考える

③ 関連する 教育活動をつなぐ

核となる体験活動をもとにつなげて展開していく

小学校第2学年

①課題の把握

日常生活アンケートの実施
(4点満点)

かかわる力	みつめる力	解決する力	えがく力
2. 1	2. 7	2. 4	2. 7

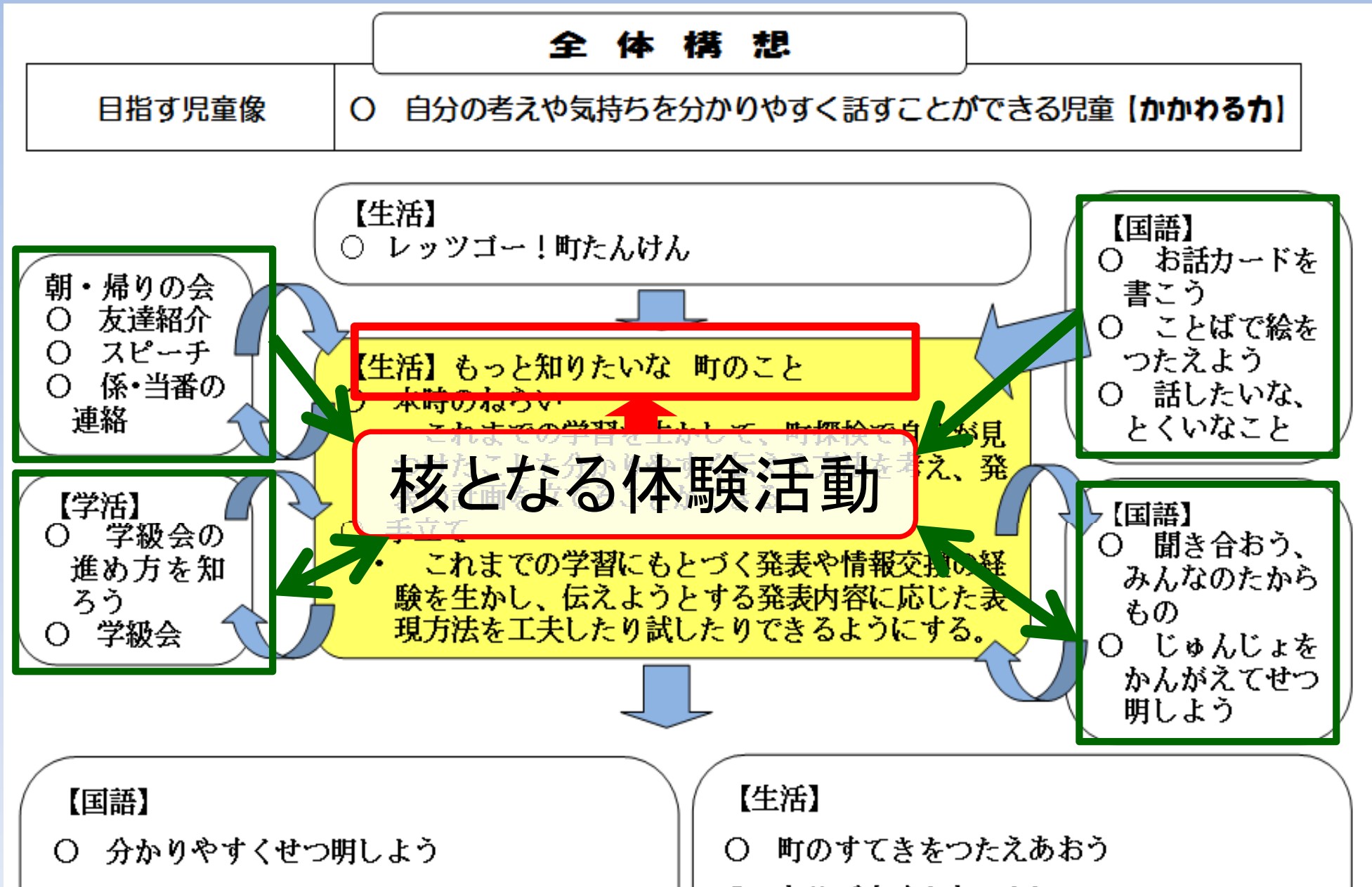
②具体的な力の設定

かかわる力

自分の考えや気持ちを
をわかりやすく話すこ
とができる児童

③関連する教育 活動をつなぐ

かかわる力をはぐくむための 「全体構想」の作成



かかわる力を高める「キャリア発達支援の流れ」

小学2年 生活科 単元名 「もっと知りたいな 町のこと」

単元の目標

町の人々、社会、公共施設などに関心をもち、調べたり、体験したり、かかわったりする活動を通して、町のよさやそこに住む人々の温かさに気付き、新たな親しみや愛着をもつことができる。

キャリア教育の視点

- 見学のマナーや言葉遣いに気を付けながら、町の人たちと積極的に関わったり、町探検で見つけたことを工夫して発表し、わかりやすく伝えたりすることができる。 **【かかわる力】**

めあて①

もっと、町のお店やしせつ、人々のことを知ろう。

(7時間)

手立て

行きたい場所をもとにグループを作り、町探検の計画を立て、見たいこと、聞きたいこと、したいことなどをインタビューメモにまとめる。

キャリア教育の視点からの問い
インタビューメモを作っただけで、上手にインタビューできるかな？

手立て

インタビューの仕方を知り、グループごとにインタビューの練習をする。

手立て

町探検に出かけ、見学やインタビューを通して、お店やしせつ、人々のことについて調べる。

気付き・表現

町探検で見たこと、聞いたこと、したことなどをワークシートにまとめる。

- 福島高校には、40人の先生と270人の生徒がいました。

単元の目標

町の人々、社会、公共施設などに関心を持ち、調べたり、体験したり、かかわったりする活動を通して、町のよさやそこに住む人々の温かさに気付き、新たな親しみや愛着をもつことができる。

キャリア教育の視点

○ 見学のマナーや言葉遣いに気を付けながら、町の人たちと積極的に関わったり、町探検で見つけたことを工夫して発表し、わかりやすく伝えたりすることができる。 **【かかわる力】**

めあて①

もっと、町のお店やしせつ、人々のことを知ろう。

(7時間)



手立て

行きたい場所をもとにグループを作り、町探検の計画を立て、見たいこと、聞きたいこと、したいことなどをインカードやエッセイにまとめ

もっと、町のお店や施設、人々のことを知ろう。

(1時間)

手立て

行きたい場所をもとにグループを作り、町探検の計画を立て、見たいこと、聞きたいこと、したいことなどをインタビューメモにまとめる。

キャリア教育の視点からの問い

インタビューメモを作っただけで、上手にインタビューできるかな？

手立て

インタビューの仕方を知り、グループごとにインタビューの練習をする。

インタビューメモを作っただけで
上手にインタビューできるかな？

せっかく見つけた町のすて
き、自分だけが知っているの
はもったいないのでは？

キャリア教育の視点
にせまる発問

本時(第10時)の目標

- これまでの学習を生かして、町探検で自分が見つけたことを分かりやすく伝える方法を考え、町の「すてき」を紹介し合う計画を立てることができる。

工夫1

伝えようとする内容に合った紹介方法について整理する。



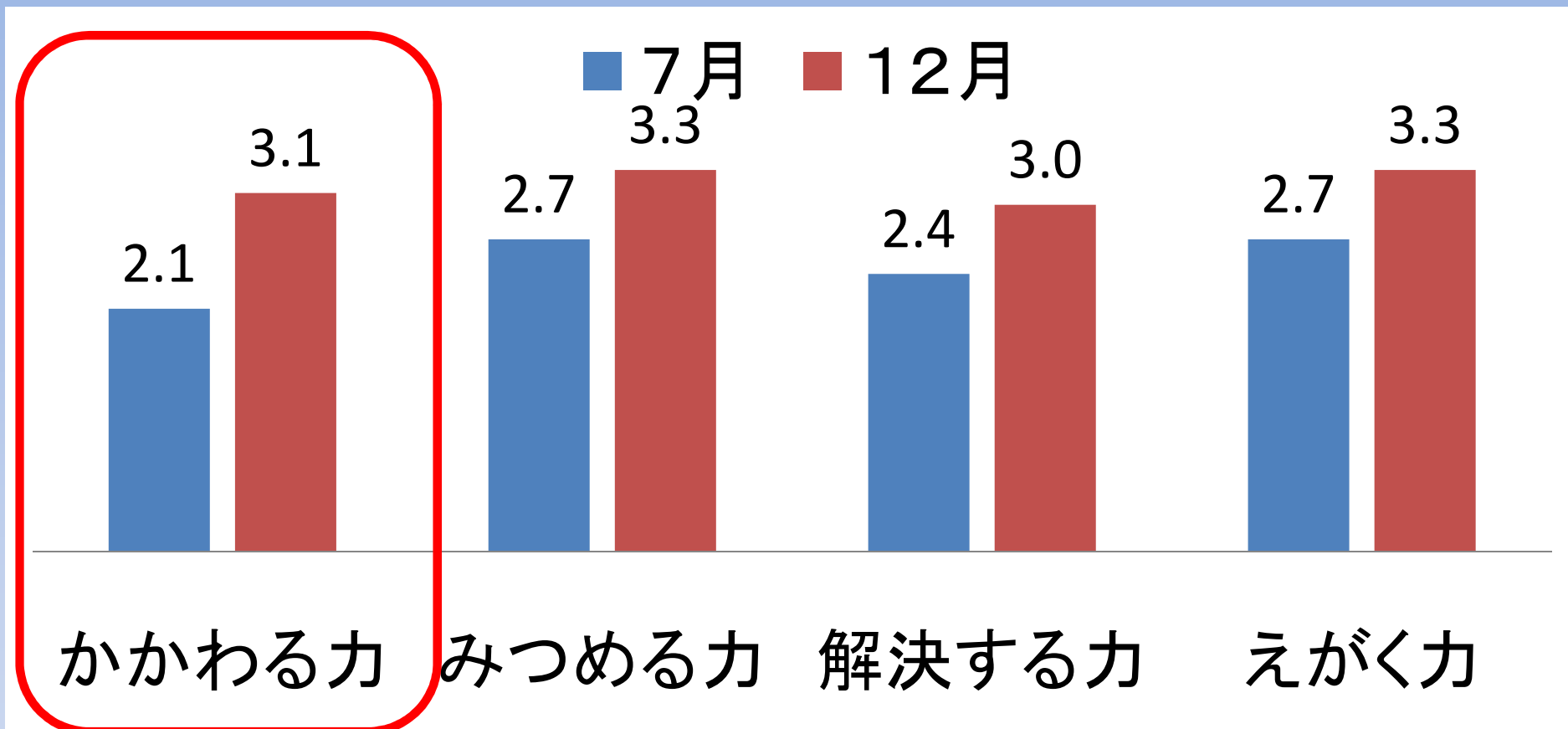
他教科での学び、日常の経験が、**分かりやすく話す**ことにつながっていることに気付く。

工夫2

話し方・聞き方への言葉かけ



すべての授業、日常生活で意識して言葉かけを行う



【成果】

- ・ 「かかわる力」が7月よりも1.0向上
- ・ 質問項目「自分の考えや気持ちをみんなの前で分かりやすく話そうとしていますか」では、1.3の向上

工夫3

振り返りカードの利用



ふりかえりカード 生活「もっと知りたい町のこと」 名前()

(よくできた・・・◎・・・できた・・・○)

	10/28	10/29	10/31	11/2	11/10	/	/	/	/
インタビューのしかたが 分かった。	○	◎	◎						
インタビューをして、聞きたいことをしつもんすることが できた。			◎						
友だちや 町の人の 話を 聞いて、かんそうや おれいを 言うことが できた。			◎		◎				
町の「すてき」を 分かりやすく しょうかいする 方法が 分かった。				◎	◎				
町の「すてき」を 分かりやすく しょうかいすることが できた					◎				

◇ できるようになったことや これからがんばりたいことなどを 書きましょう。

10/29 インタビューをせんしゅしてとくいなうたのたうれしかたがわかった。あつた。

10/31 インタビューをするといろいろわかってきました。
町のこと

11/11 インタビューが できるようになって各話とかいじめる にならたの
で、まちの人みんなのことをお母さんやこうち先生におしえたあつた。

児童の感想

今日は、分かりやすくしょうかい、する方法を
かんがえられました。

町たんけんではげたことを町の人みんなにしらせたいです。

中学校第2学年

①課題の把握

日常生活アンケートの実施
(4点満点)

かかわる力	みつめる力	解決する力	えがく力
2. 8	2. 8	2. 7	2. 5

②具体的な力の設定

えがく力

将来の進路希望に向けて、自ら主体的に判断し、行動できる生徒

③関連する教育 活動をつなぐ

えがく力をはぐくむための 「全体構想」の作成

全体構想

めざす生徒像

- 将来の進路希望に向けて自ら主体的に判断し行動できる生徒

【えがく力】

【生徒会・
学級】

- 係・当番
の活動、役
割分担

【学活】

- なぜ、人は働くのだろう
- 今、学び方を考えよう
- 職業について考えよう

【総合】職場体験学習

- 本単元のわらい

・ 職業観や勤労観を **生**えさせる。

・ 希望する進路実現に向けて、自ら課題を設定し、その解決に

核となる体験活動

事前指導の段階から、個人にイメージをもたせることで、働くことについての理解を深め、自分の将来やこれからの生き方を考えさせる。

・ 体験を通して学んだことと今の自分の生活を比較させ、今後の課題設定と具体的対策を考えさせる。

【道徳】

- あきらめないで
- やればできる
- 私の職業観

【学活】

【総合】立志式

えがく力を高める「キャリア発達支援の流れ」

中学2年

学級活動

題材名「職業について考えよう」

総合的な学習

題材名「職場体験学習」

本題材の目標

- 「働くことの意義」「職業の特色」等の職業の持つ多様な側面を、「職業インタビュー」「職場体験学習」等を通して理解することにより、将来の進路や職業について考える将来設計能力の育成を図ることができる。

キャリア教育の視点

- 多様な生き方に関する様々な情報を適切に取舍選択・活用しながら、自ら主体的に判断し行動することができる。
【えがく力】

課題①学級活動にて

1時間

職業人は、どんな理由で職業を選び、どんな気持ちで仕事をしているのか。

手立て

職業インタビュー（保護者・身近な人）をする。

思考・表現

職業インタビューをして、感想をまとめる。

キャリア教育の視点からの問い

職種毎に調べてみて、どういった職業に興味をもちましたか。
どんな事業所に行ってみようと思いますか。

本題材の目標

- 「働くことの意義」「職業の特色」等の職業の持つ多様な側面を、「職業インタビュー」「職場体験学習」等を通して理解することにより、将来の進路や職業について考える将来設計能力の育成を図ることができる。

キャリア教育の視点

- 多様な生き方に関する様々な情報を適切に取舍選択・活用しながら、自ら主体的に判断し行動することができる。
【えがく力】

課題① 学習活動にて

1時間

職業人は、どんな理由で職業を選び、どんな気持ちで仕事をしているのか。

手立て

職業インタビュー（保護者・身近な人）をする。

思考・表現

職業インタビューをして、感想をまとめる。

キャリア教育の視点からの問い

職業について調べている。どんな職業に興味をもちましたか。

思考・表現

職業インタビューをして、感想をまとめる。

キャリア教育の視点からの問い

職種毎に調べてみて、
どういった職業に興味をもちましたか。
どんな事業所に行ってみようと思いますか。

職種毎に調べてみて、
どういった職業に興味
をもちましたか。

職場体験に向けて、ど
のような取り組みをす
ればよいですか？

キャリア教育の視点
にせまる発問

本時(第3時)の目標

- 職場体験に向けて、しっかりとした心構えをもつことができる。

工夫1

昨年度の職場体験後に事業所からいただいたアンケートを読む。

【事業所からの要望】

(サービス業)

元気のよいあいさつ

(医療関係)

場に応じた言動

全体的に多かったのは、

積極性と返事

- ・職場体験に対する課題意識をもつことができる。
- ・他者の客観的な評価や意見をもとに、自分の行動を見直すことができる。

工夫2

グループ編成の工夫



・職種毎にすることで、多くの意見を出すことができる。

・他のグループの意見を聞き、気付かなかったことを知ることができる。



課題

職場体験学習に向けて どのような心構えで臨めばよいか

心構え

きちんとしかる 優しく接する 時間を守る 敬語 コミュニケーション

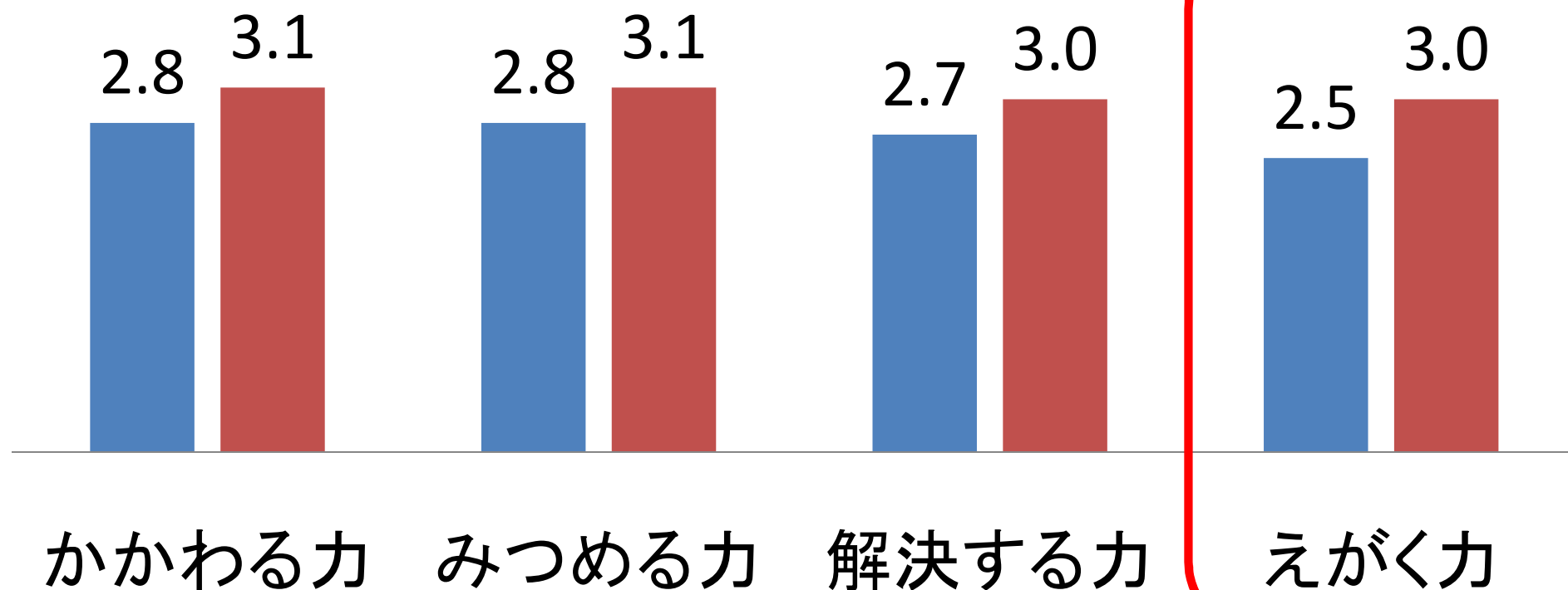
言葉づかい 素敵な笑顔 積極性

品物をていねいに 笑顔で接客 プラス思考 聞く 周りを見る

体力をつける コミュニケーション 厚

- ・進路情報の重要性に気付くことができる。
- ・自分の職業に対する考えを振り返ることができる。

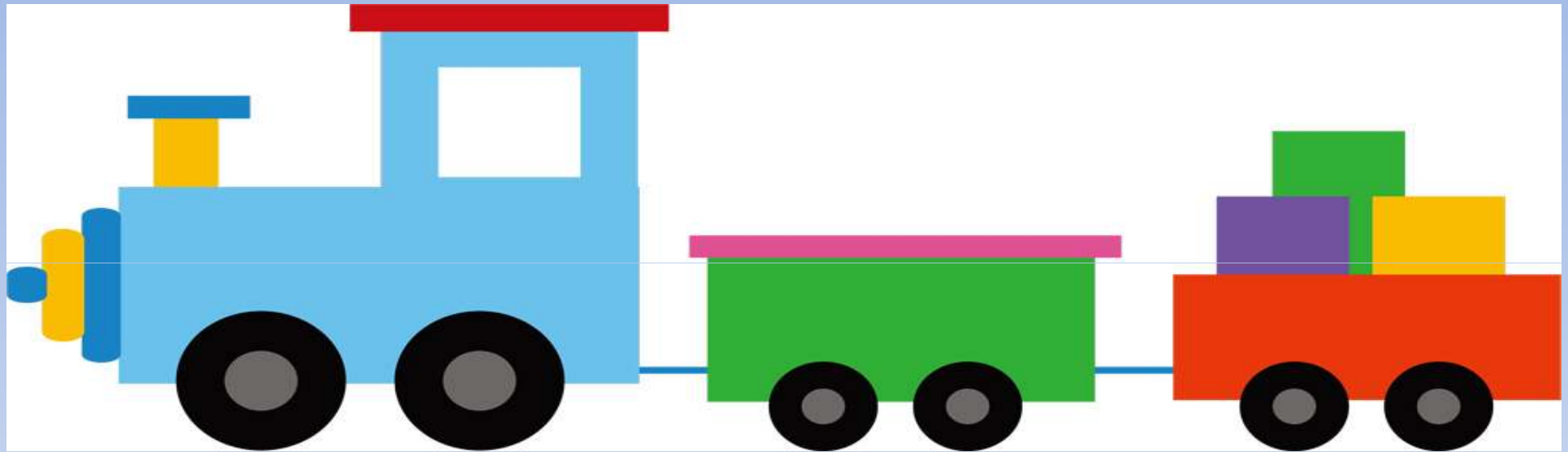
■ 7月 ■ 12月



【成果】

- ・ すべての力が7月よりも0.3以上の向上
- ・ 係活動の充実や将来に対する思いを、日々の生活で口にする生徒の姿もみられるようになった。

キャリア教育の進め方



①課題の把握

アンケート
(チェックリスト)
の分析

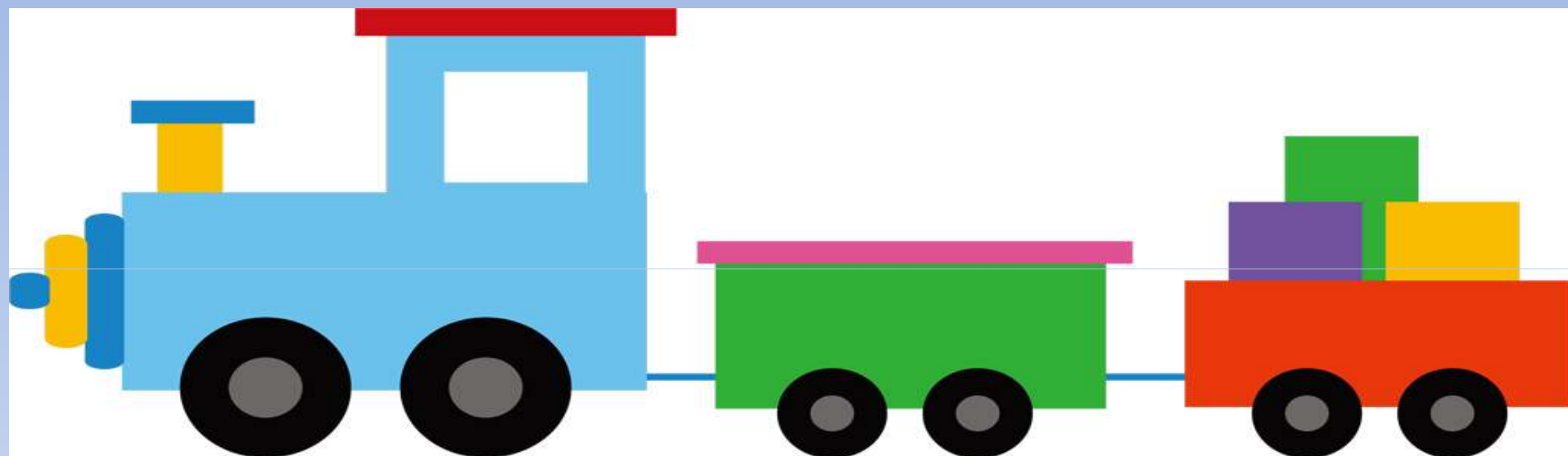
②育成したい
具体的力の設定

目指す児童生
徒像(ねらい)

③関連する
教育活動をつなぐ

計画(全体構想・
キャリア発達支
援の流れ)

キャリア教育の進め方



①課題の把握

アンケート
(チェックリスト)
の分析

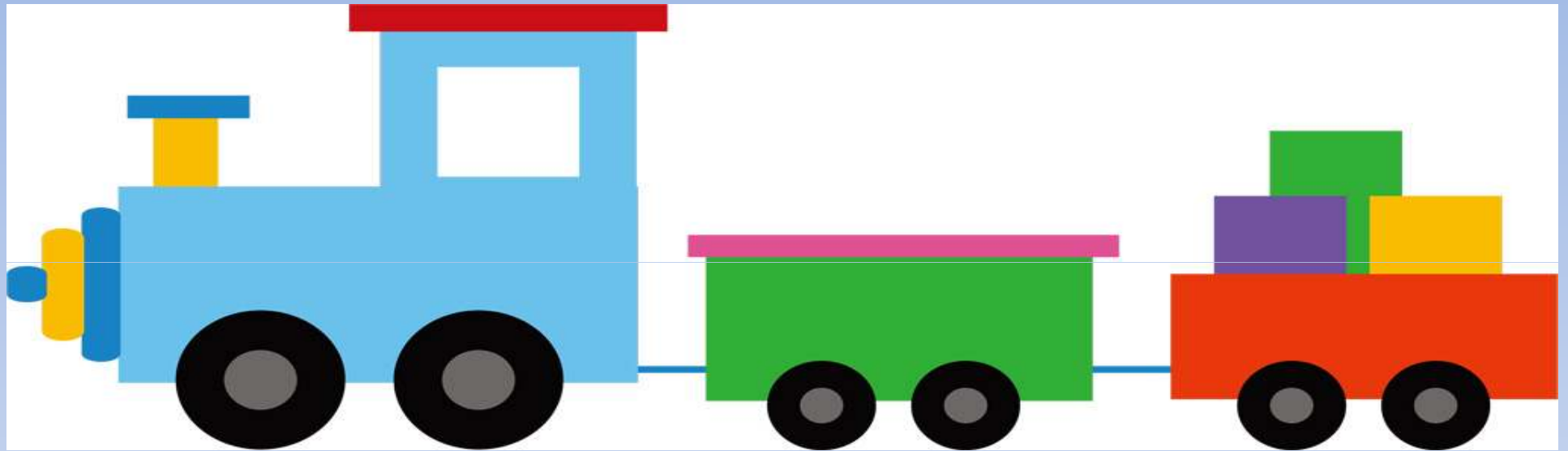
②育成したい 具体的力の設定

目指す児童生
徒像(ねらい)

③関連する 教育活動をつなぐ

計画(全体構想・
キャリア発達支
援の流れ)

キャリア教育の進め方



①課題の把握

アンケート
(チェックリスト)
の分析

②育成したい 具体的力の設定

目指す児童生
徒像(ねらい)

③関連する 教育活動をつなぐ

計画(全体構想・
キャリア発達支
援の流れ)

研究の成果

- 1 リーフレットの作成
一貫した指導の手順の把握
- 2 全体構想・キャリア発達支援の流れ
教科と関連させた指導の在り方や
見通しをもった授業
- 3 授業実践
主体的に課題解決に取り組む児童
生徒の育成の手立て

研究の課題

- 1 研究したことの発信
キャリア教育の視点をもった授業を広げていくこと
- 2 児童の変容や評価の工夫改善
評価の仕方と評価の生かし方
- 3 キャリア教育の研究の深化
中心となる体験活動を位置付け、児童生徒の発達段階に応じた系統的な指導の研究

ご清聴
ありがとうございました

